

TwitterやYouTubeで、動画にして投稿する宣伝用ボイス。

そのため、頭の空白は他のトラックより短く、一秒程度にする。

内容としては『主人公とシーラの普段の様子を短くまとめたもの』。
二人の関係を端的にまとめたボイス。

あくまでイメージなので、セリフが少々不自然だったり、声の距離感が現実とは違ったりする。

シーラ、昨日も遅くまで仕事していた主人公を起こしに来ている。

● 正面 30センチ

「【穏やかに、落ち着いたトーンで。

朝、主人公を起こす際、入室時に名乗るようなイメージで」

おはようございます、お嬢様。

シーラでございます」

〈主人公〉

「んー……ああ……シーラあ……♡ おはよお……♡」

主人公、ベッドで手を挙げて挨拶するものの、まだ寝ぼけている。
そんな主人公に、シーラは近づいて行く。

シーラ、主人公に近づく。

● 正面 15センチ

「穏やかに優しく。」

夜更かしして仕事していた主人公を、優しくねぎらう。

また、主人公がまだベッドにいる事を把握する。

そして、まだまだ寝る気にいる事を理解する」

おや、まだお休み中でしたか。

いつも本当にお疲れ様でございます。

昨日も、遅くまでお仕事されておられましたものね」

〈主人公〉

「んー……♡ ありがとう……♡ シーラしゅきい……♡」

主人公、寝ぼけたままシーラに甘えようとし、同時に『これから学校である』『そろそろ支度を始めないと、時間的に危ない』という現実から目をそらそうとする。しかし、シーラはそれを許さない。

優しく主人公を受け入れ、甘えさせつつも、意地悪も言う。

シーラ、さらに主人公に近づく。

● 正面 0センチ

「『穏やかに、とても優しく。』

まだ、とても優しい。」

だが、主人公がシーラに甘える事で『もう起きなくてはならない問題』『学校の時間が迫っている問題』から目をそらそうとしている事は理解している」

ですが……♡

もう学校のお時間です。

「『穏やかに、とても優しく。』

その中に、ほんの少しのいたずらっぽさを足す。

主人公がシーラに甘える事で『もう起きなくてはならない問題』『学校の時間が迫っている問題』から目をそらそうとしている事は理解しており『その手には乗りませんよ』と思っているのだ」

お目覚めにならないと……」

シーラ、主人公の左耳にささやく。

これによって声の聞こえる方向が『正面』から『左』になる。

★左 ささやき 0センチ ※マークのセリフまでささやく

「ひそひそと、そっと、優しく。

だけでも少しセクシーな感じで。

主人公と聞き手に、えっちな展開を期待させるような感じで」
悪戯してしまいますよ」※

〈主人公〉

「……！」

シーラ、そのまま左耳に話しかける。

● 左 0 センチ

「優しく上品に微笑む。

ひとつ前のセリフを受けて、ビヨンと飛び起きた主人公が可愛らしくてたまらないので」
うふふふっ ♡」

ここでフェードアウトして終了。